



将来に
引き継ぎたい
奈良の自然



鹿博士

今回は、カスミサンショウウオだ。捕獲などが禁止されているので要注意。見つけてもそつとしておいてね。写真を撮って見つけた場所を教えてくださいな！

カスミサンショウウオ

(有尾目サンショウウオ科・絶滅寸前種)

日本固有のサンショウウオで、高地型と低地型の2種がいるんだ。岐阜県以西の本州、四国、九州の広範囲に分布。両生類なので、皮膚は粘膜におおわれ、皮膚呼吸に頼っているため、湿っていないと生きていけないよ。

県内では3月頃に、湧き水がたまったところの枯れ枝や葉、朽ち木などにバナナのような形の卵嚢を産みつけるんだ。幼生は水中で小さな昆虫・ミジンコ・イトミミズなどを食べ、6〜7月には上陸し、地面にいる昆虫・クモ・ミミズなどを食べているんだよ。夜行性で地面をはって移動し、昼間は石や落ち葉の下に隠れているんだ。繁殖池から数十mも離れた山の枯れ株の下などで、越冬するんだよ。

かつては奈良盆地の丘陵や山麓などに広く分布していたようなんだ。でも、湧き水が枯れたり、里山周辺の開発の影響や水田の水路の水が減ったりして生息地や繁殖池が激減し、いまでは県北部にわずかにいるだけなんだよ。



体長8〜10cm、体の側面に、しわ(肋条)が13本、背面は暗褐色から黄土色で、尾の上と下縁の黄色い線が特徴だよ。

県自然環境課 ☎0742・27・8757 FAX 0742・22・7060 奈良の生きもの情報調査 検索



県民の消費の実態は？
「平成21年全国消費実態調査」の結果(2人以上世帯対象)から

*全国各世帯の家計収支や貯蓄、負債の実態を明らかにするため、総務省が5年ごとに行っている調査

消費支出 全国3位

下図のように、奈良県の1世帯当たり1か月平均消費支出(2人以上の世帯)は、32万7550円となり、全国で3番目に多い結果となりました。

全国的には、平成6年をピークに減少傾向にある中で、奈良県は前回調査(16位)より2907円(0.9%)増加しました。

県外での購入割合 全国1位

県外で購入する割合は、奈良県は15.9%(全国平均8.3%)であり、全国で最も高く、県外で多く消費していることがわかります。また、県外での支出額を購入先別にみると、下図のように特に「百貨店」、「スーパー」が全国平均を大きく上回っています。

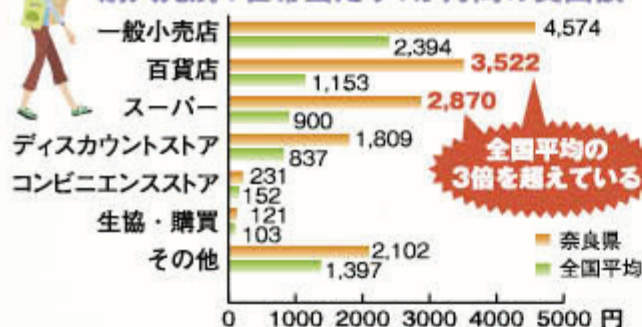
一人一人が県内での買い物を1割増やすだけで、県の税収は約10億円増えます。これはおよそ、平成22年度の県立奈良病院救命救急センターの運営費に当たります。

また、県内での買い物が増えれば、それに伴い県内の生産量も増えるなど、県内各方面での雇用創出も期待できます。

身の回り品や食料品など、県内で購入できるものは、ぜひ奈良県で購入しましょう。

県外での消費支出

購入先別1世帯当たり1か月間の支出額



都道府県別消費支出比較

1か月平均の消費支出

順位	都道府県	消費支出(円)
1	富山県	344,212
2	神奈川県	329,004
3	奈良県	327,550
4	東京都	323,407
5	滋賀県	323,344
	全国平均	300,936

県統計課 ☎0742・27・8441 FAX 0742・27・0615